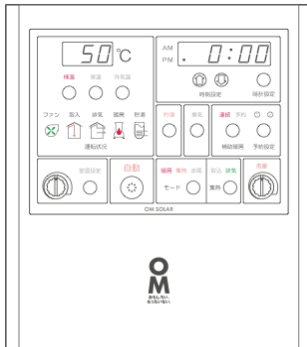


OMソーラーで外気取り入れをしない設定方法



NT型

(2006年10月～2010年7月供給)

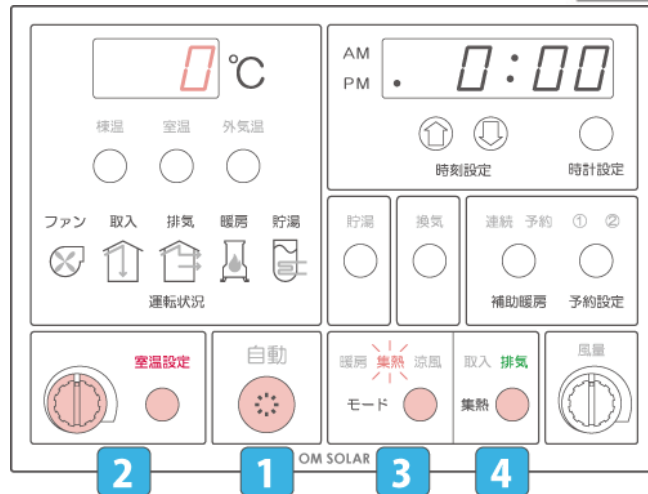
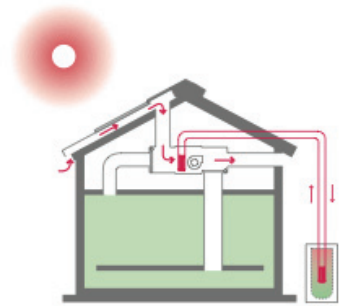
夜間OMソーラーが停止した状態、もしくは日中の集熱モード(貯湯排気)に設定し、屋根裏に設置されているOMソーラーハンドリングのコンセントを抜いてください。(もしくはOMソーラー専用のブレーカーを落としてください)。

■ 夜間のOMソーラーの状態



夜になると自動で「停止」モードになります。(日中は設定することはできません。)

■ 日中の集熱モード(貯湯排気)にする方法



1. 自動ボタンを押し、自動運転を解除(ランプ消灯)させます
2. 室温設定ボタンを押し、温度設定ボリュームを左側に回し、現在の室温よりも下げます。
3. モードボタンを押し、「集熱」を点灯させます
4. 集熱ボタンを押し、「排気」を点灯させます。

これらの状態にし、2分程度待つてから、OMソーラー本体(屋根裏)のコンセントを抜きます。
(※制御盤にはランプがついたままですが、ハンドリングは上記状態で止まります。)

復旧する際には、OMソーラー本体の電源を入れ、設定(温度設定、時刻等)を元に戻してください。